

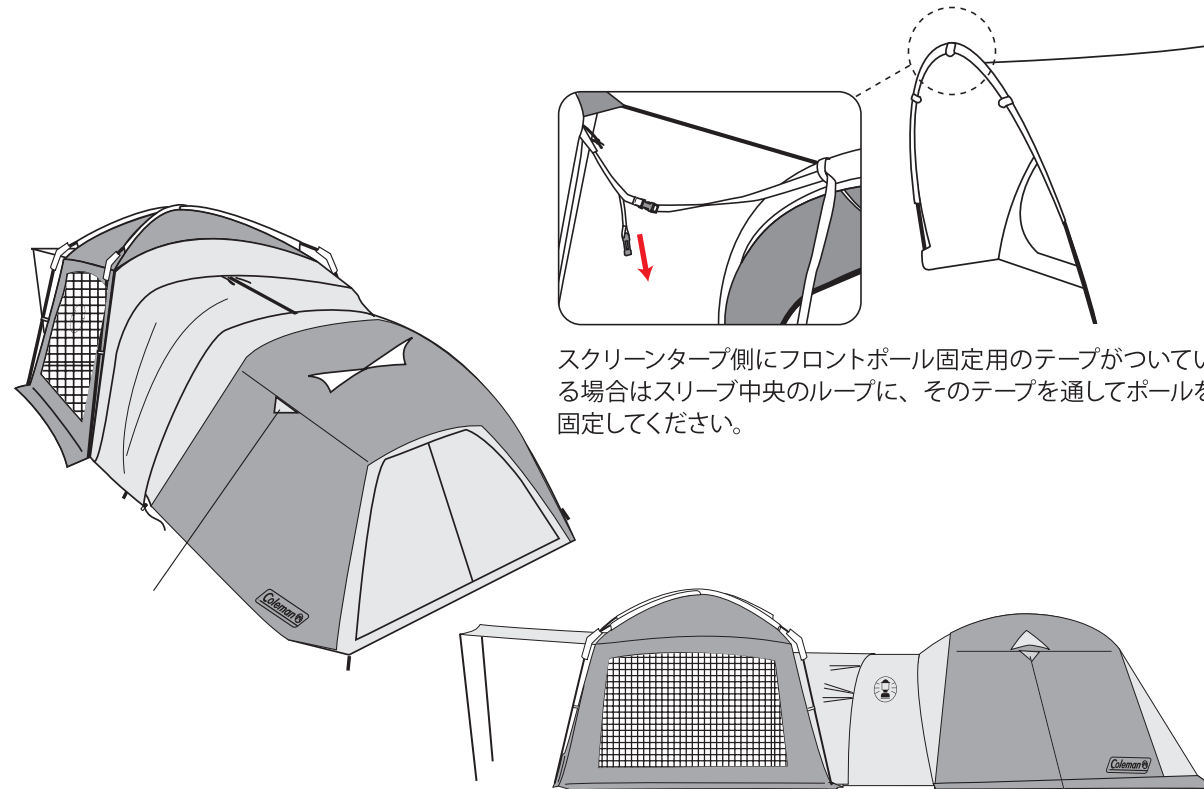


Model 2000010456 (ベージュ)
Model 2000010457 (グレー)

JOINT FLAP FOR RIDGE DOME

[ジョイントフラップフォーリッジドーム]

取扱い・組立て説明書



スクリーンタープ側にフロントポール固定用のテープがついている場合はスリーブ中央のループに、そのテープを通してポールを固定してください。

※本製品とテントを連結しない場合、不要なジョイントフラップはファスナーで取りはずしておきます。



注意

テントジョイントフラップがなるべく真つすぐになるようにテント位置を決めてください。
たるみ、又はへこみなどがあると雨が溜りやすくなります。



コールマン ジャパン株式会社

お問い合わせ先

コールマンカスタマーサービス：0120-111-957

受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）10:00～17:30

7

この取扱い説明書は大切に保管してください。

この度はコールマン製品をお買い上げいただき誠に有難うございました。設営の際には水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、石や木の枝等、本製品を傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。

組立・使用上の注意及び禁止事項

危険 この警告を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、人が死亡、または重傷を負う事故が想定される内容を表しています。

- テント内での火気の使用は、大変危険です。一酸化炭素中毒等、生命をおびやかす恐れがありますので、絶対におやめください。
- 台風、暴風雨、落雷等の異常気象の際は危険ですのでテント、タープの使用はお避けください。
- 河原の中洲や崖下などの増水、落石の危険のある場所でテント、タープを設営しないでください。

注意 この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、事故やケガといった人的傷害、又は物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

- キャンプ場へお出かけの前に全ての部品が揃っているか確認してください。
- テント、タープの設営は2人以上で行ってください。無理な設営はポールや本体破損の原因となります。
- テント、タープの設営の際はグローブを着用してください。
- ポールを伸ばす際は各節を完全に差し込んでください。また、指を挟まないように注意してください。
- ポールを伸ばす際は周囲に十分に注意してください。近くに人がいないことを確認してください。
- テント本体を立ち上げる際はポールのはね返りに注意してください。
- ペグを打つ際にハンマーで指を打たないように注意してください。
- 小さいお子様にポールを組み立てやペグ打ちの作業をさせないでください。
- 風が強い時はテント、タープの設営を行わないでください。本体が飛ばされて思わぬ事故やポール折れ、本体破損の原因となります。
- テント、タープ設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、風の影響を受けにくい場所を選んでください。
- 石や木の枝等、テント、タープを傷つける恐れのあるものはあらかじめ取り除き、整地してから設営してください。
- テント、タープ本体はペグとロープで確実に地面に固定してください。風で飛ばされたり雨水が溜まって思わぬ事故につながる場合があります。
- テント、タープを設営する場所によっては付属のペグが使用できない場合があります。あらかじめ行かれる場所の地面の状態を確認しておいてください。
- テント、タープから長時間離れる場合は必ず撤収してください。急な天候の変化、突風などにより、テント、タープが飛ばされて思わぬ事故の原因となります。
- 結露について
テントのフライシート、タープの生地には防水加工が施されていますので、外気との温度差が大きいと生地の内側の壁面に水滴がつくことがあります。これは水漏れではありません。テント内の換気を行うことで改善することができます。

収納・管理の注意

注意 この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、事故やケガといった人的傷害、又は物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

- 使用後は汚れを落とし、十分に乾かしてから収納、保管してください。濡れたままの状態ですと、色移りやカビ発生の原因となります。
- 撤収時、雨などで本体を乾かせない場合は、持ち帰ったあとできるだけ早く乾燥させてください。そのまま放置しますと色移りやカビ発生の原因となります。
- 汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取りよく乾燥してから保管してください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤の使用は、色落ち、変色およびプリントや樹脂加工の剥がれの原因となります。
- ポール本体に付いた砂や土はきれいに拭き取ってから収納してください。また、濡れたまま収納しますと腐食の原因となります。
- 本体、収納ケースは洗濯しないでください。
- 幼児、子供の手の届かない場所に保管してください。

各部の名称・セット内容

セット内容 お出掛けになる前に一度、パーツ等の不足がないかご確認ください。

●フラップ (本体)	1 張
●メインポール (ブラック)	1 本
●スチールペグ	6 本

完成図



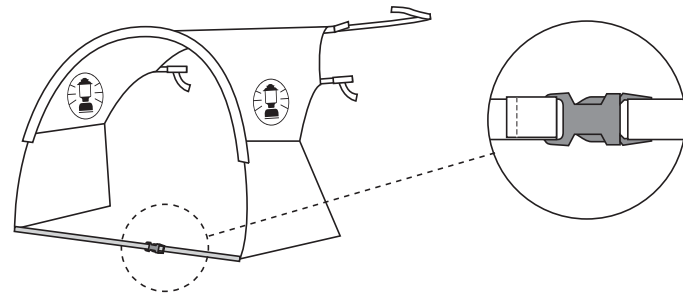
設 営 手 順

フラップを連結するテントを設営します

各テントの設営手順に従って設営します。
※フライシートをかぶせる前のほうがフラップの連結はしやすくなります。

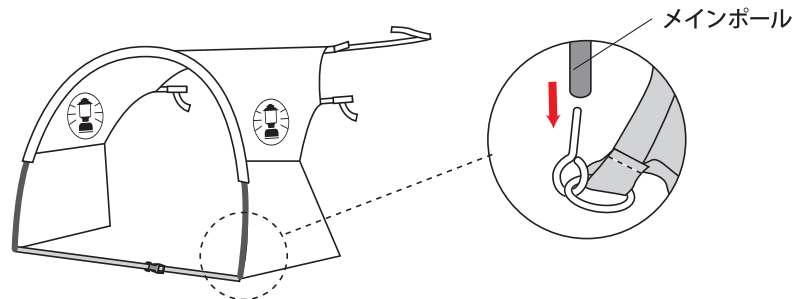
I フライシートを広げる

STEP 1 フラップ本体を広げます。
このとき裾のテープのバックルをとめておきます。



II クロスリッジポールをセットする

STEP 2 メインポール（ブラック）を伸ばし、スリーブに通します。
ポールの端をエンドピンに差し込みます。

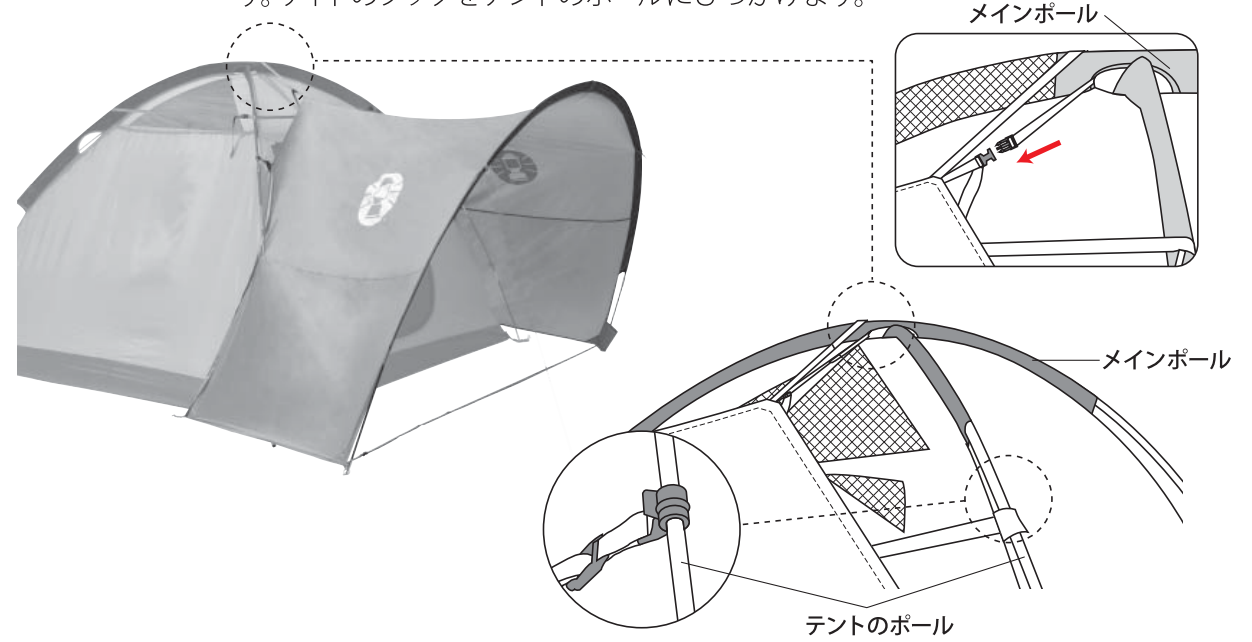


注意

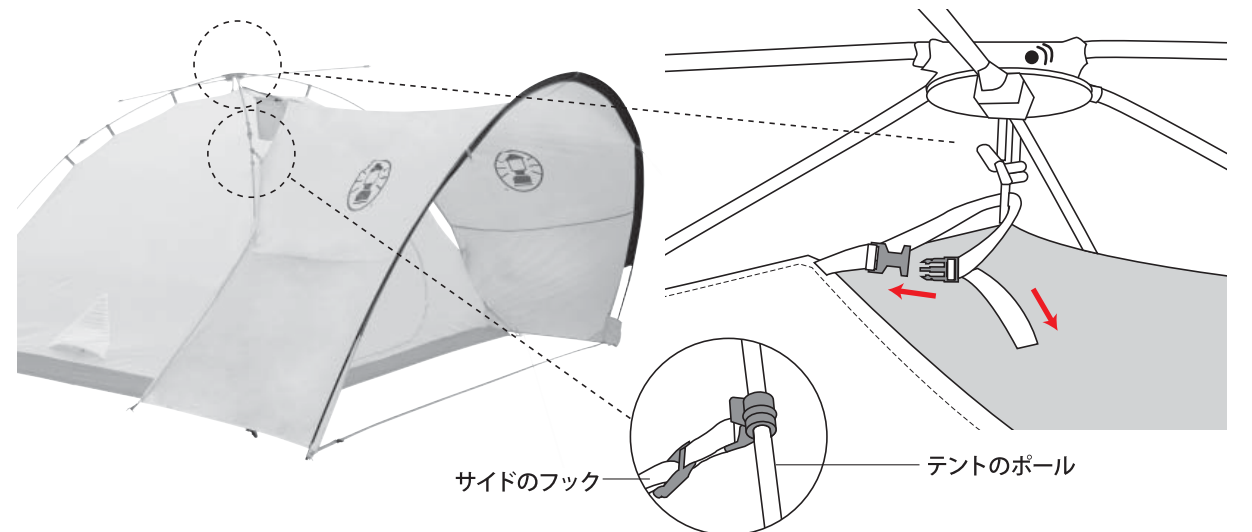
ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。
不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。
スリーブに通す際は引っ張らず必ず押し込んでください。
ポールをエンドピンに差し込む際、指をはさまないように注意してください。

III テントにセットする

STEP 3 【ドーム型インナーテントの場合】
中央のテープをテント側のメインポールの交差部にひっかけて、バックルでとめます。サイドのフックをテントのポールにひっかけます。



【吊り下げインナーテントの場合】
中央のテープをテントの吊り下げ用テープにひっかけてバックルでとめ、ベルトで調節します。サイドのフックをテントのポールにひっかけます。

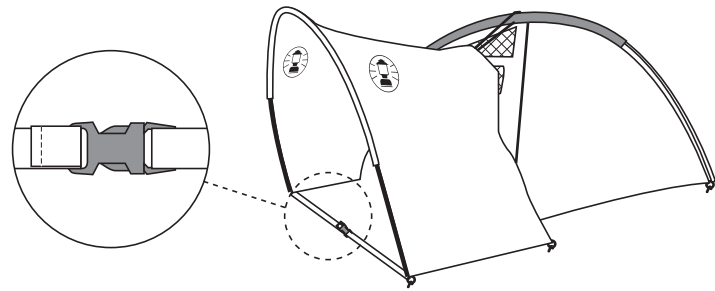


注意

フックをポールに掛ける際、指をはさまないように注意してください。

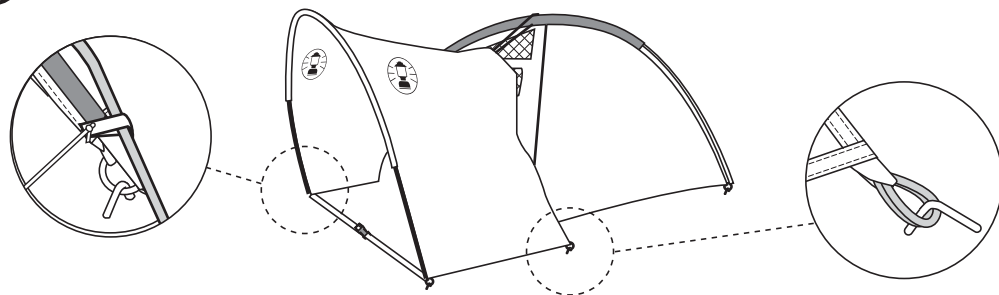
STEP 4

テントのサイズにより、裾のテープの長さを調整します。



STEP 5

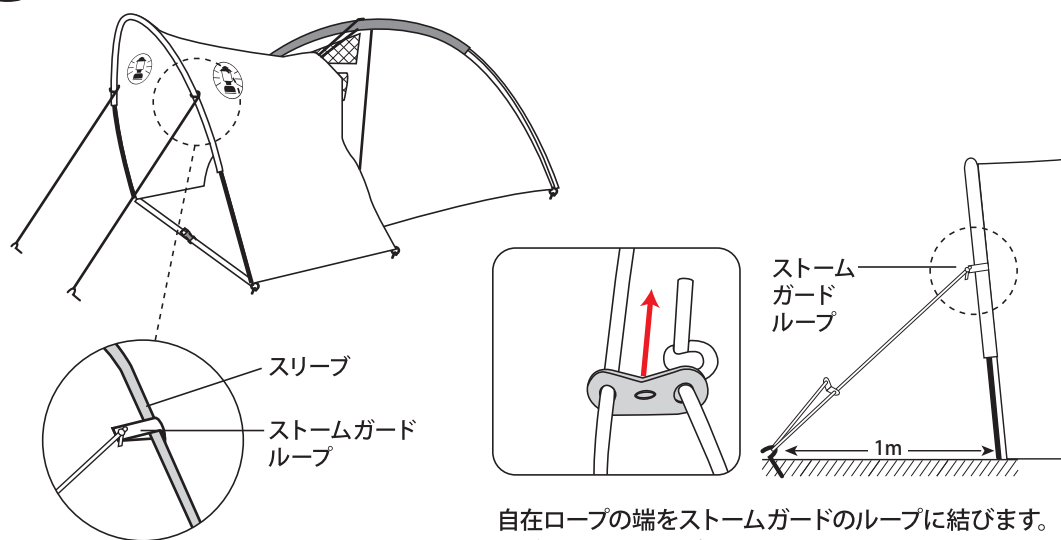
コーナーの4ヶ所をペグで固定します。



IV ロープを張り固定する

STEP 6

スリーブについているストームガードループにロープを結び、ペグで固定します。

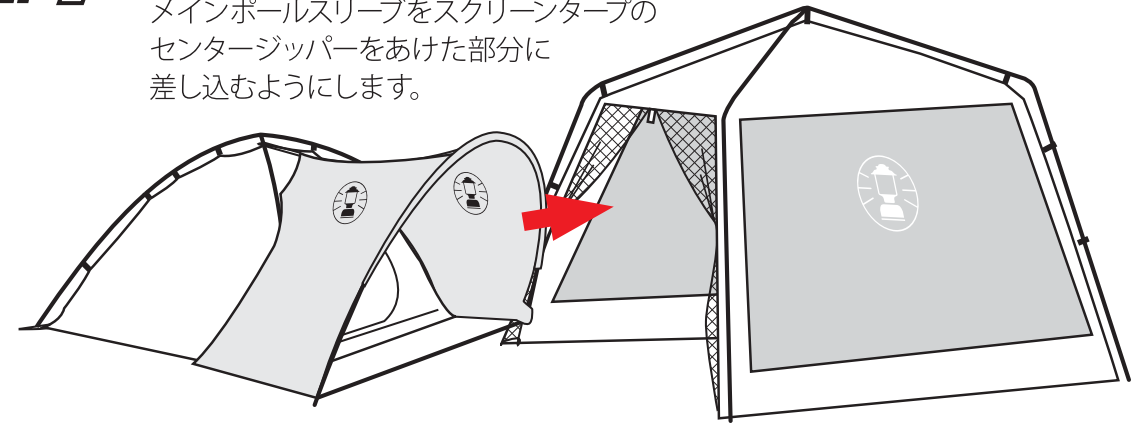


自在ロープの端をストームガードのループに結びます。ペグを打ち、ロープをかけて自在をしめあげます。

V スクリーンタープに連結する場合

STEP 7

【スクリーンタープにフラップがない場合（後面がセンタージッパー式）】
メインポールスリーブをスクリーンタープのセンタージッパーをあけた部分に差し込むようにします。



注意

※フラップをかぶせてテントとジョイントする仕組みです。完全に雨・風・虫等の侵入を防ぐことはできません。

【スクリーンタープにフラップがある場合】

スクリーンタープのフラップを
メインポールスリーブにかぶせます。

